

OHチェア RZS-101/102 組立説明書

この度は、弊社製品をご購入頂き誠にありがとうございます。
当製品を組み立て、ご使用頂く前に必ず注意書きをよく読み、内容を理解してから組み立てご使用ください。

●ご用意ください。

手袋 …… スチール製やアルミ製部品がございますので、組み立ての際、必ず着用をお願いします。

プラスドライバー …… ボルトの締め付けにご使用ください。

●組み立てられる前にそれぞれの部品を、ご確認ください。

取扱いのご注意

- 年に1~2回の部品点検をお勧めします。
- 座面の上に立ったり、踏み台には絶対しないでください。
- 昇降レバーを上げる時、腰を浮かすと座面が上昇します。また、座ったまま昇降レバーを上げると座面は降下します。
- レバーは、絶対に押し下げないでください。故障の原因になります。
- 高さ調整用のガスシリンダーは、一度組み立てると分解出来なくなります。

ナカバヤシ株式会社

〒174-8602 東京都板橋区東坂下2丁目5-1

〒536-0005 大阪市城東区中央2丁目1-23

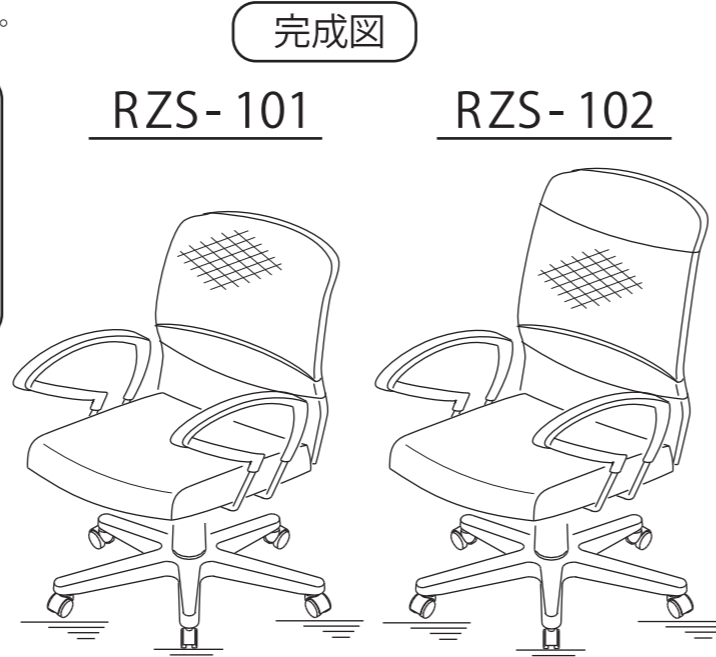
商品に関するお問い合わせはサポートセンターまで 受付時間

☎0120-166779 10:00~12:00/13:00~17:00




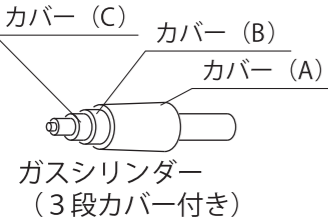

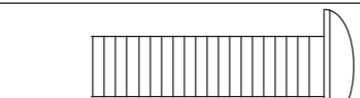
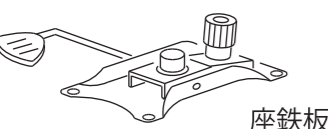
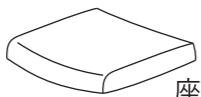




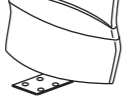

土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は「休み」です

<http://www.nakabayashi.co.jp/>

各種ダウンロードサービスのお問い合わせは上記HPで承ります。

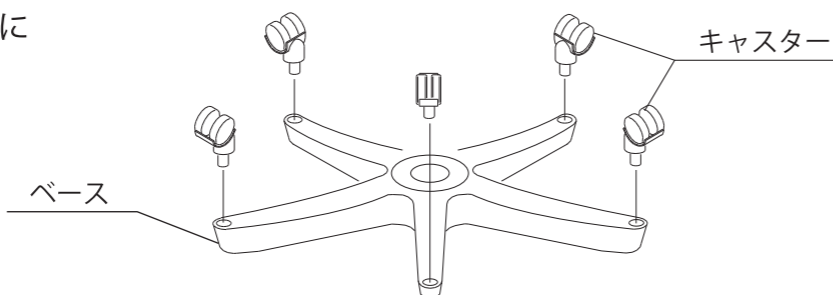


部品明細

部品形状/名称	個数	部品形状/名称	個数	部品形状/名称	個数
 ベース	1	 肘掛け (左)	1	 ボルト (1) M8×35	2
 カバー (C) カバー (B) カバー (A) ガスシリンダー (3段カバー付き)	1組	 肘掛け (右)	1	 ボルト (2) M8×30	2
 座鉄板	1	 座クッション	1	 ボルト (3) M8×20	14
 キャスター	5	 背クッション (ランパ-サポート付き)	1	 背クッション (ランパ-サポート付き)	1
		 (RZS-101の場合)		 (RZS-102の場合)	

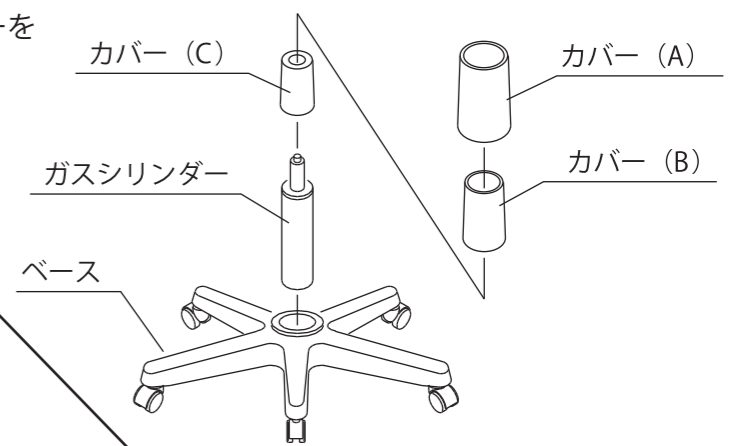
1) キャスターを、ベースに差し込みます。

最後までしっかりと差し込んでください。



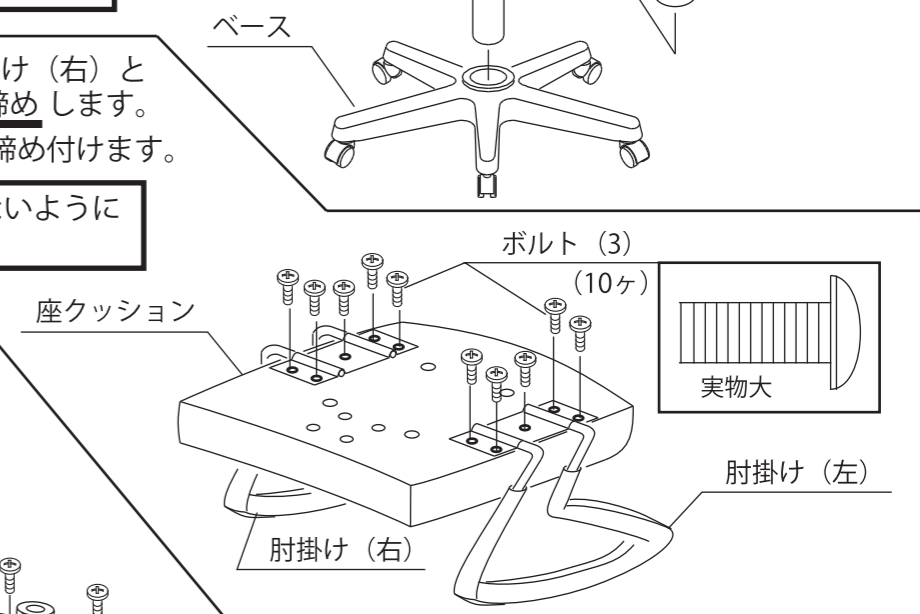
2) 1. ベースの上部中央穴に、ガスシリンダーを差し込みます。
2. ガスシリンダーに、カバーを (C), (B), (A) の順にかぶせます。

ガスシリンダーにカバー (A~C) を付け忘れないように注意してください。

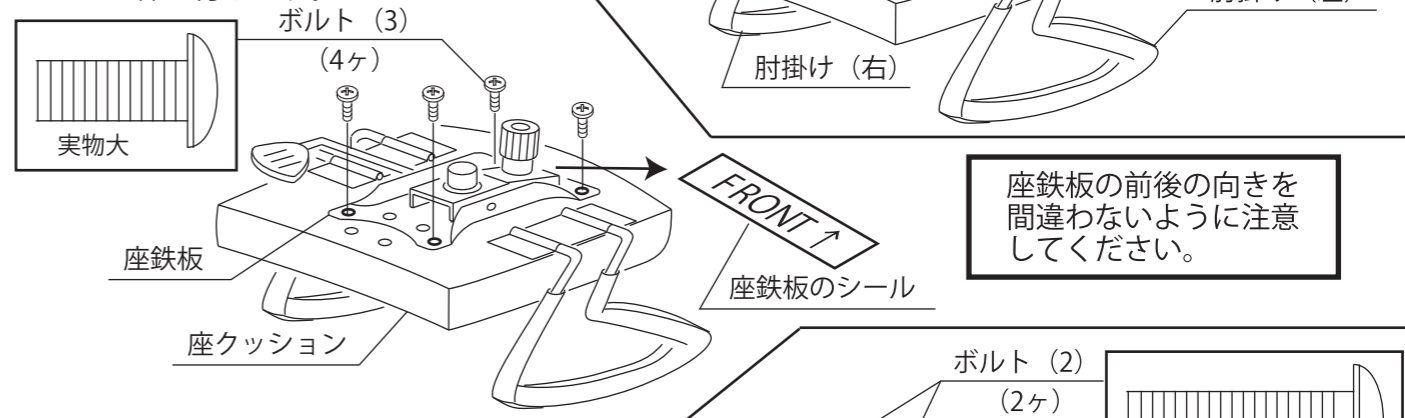


3) 1. 座クッションうらに、肘掛け (右) と (左) をボルト (3) で仮締めします。
2. 仮締めしたボルト (3) を締め付けます。

肘掛け (右) と (左) を間違わないように注意してください。



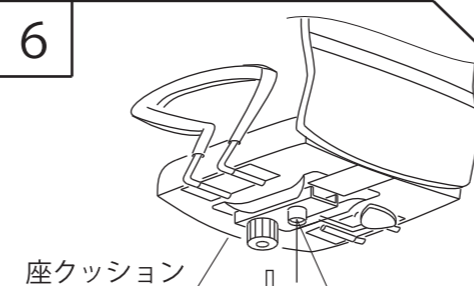
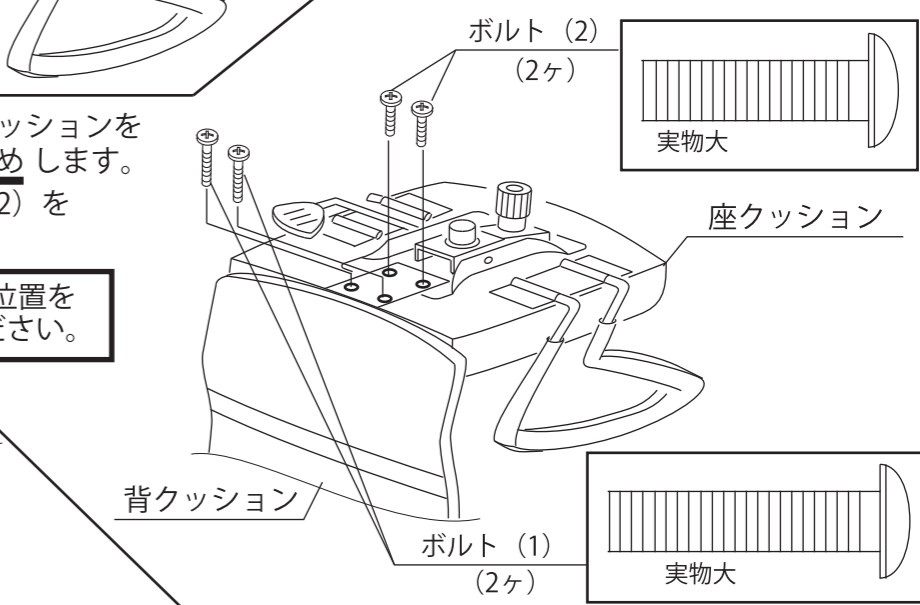
4) 1. 座クッションうらに、座鉄板をボルト (3) で仮締めします。
2. 仮締めしたボルト (3) を締め付けます。



座鉄板の前後の向きを間違わないように注意してください。

5) 1. 座クッションうらに、背クッションをボルト (1), (2) で仮締めします。
2. 仮締めしたボルト (1), (2) を締め付けます。

ボルト (1), (2) の取り付け位置を間違わないように注意してください。



ガスシリンダーにカバーが付いているか確認してください。

1. 座クッションうらの座鉄板の中央穴に、ガスシリンダーの先端をしっかりと差し込みます。

ご確認ください。

1. イスに座って組み立て具合を確かめてください。
座鉄板の中央穴にシリンダーをしっかりと差し込んでいないと、昇降レバーを操作してもイスが上下しないことがあります。

裏面に書いてある機能説明を読んでからご使用ください。

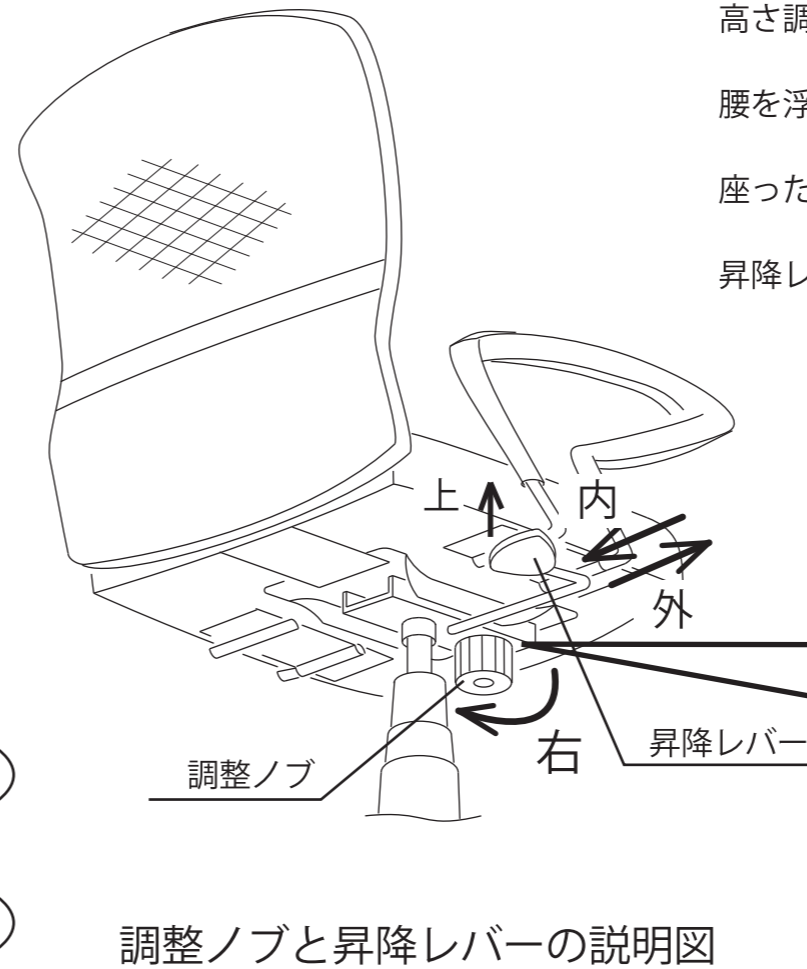
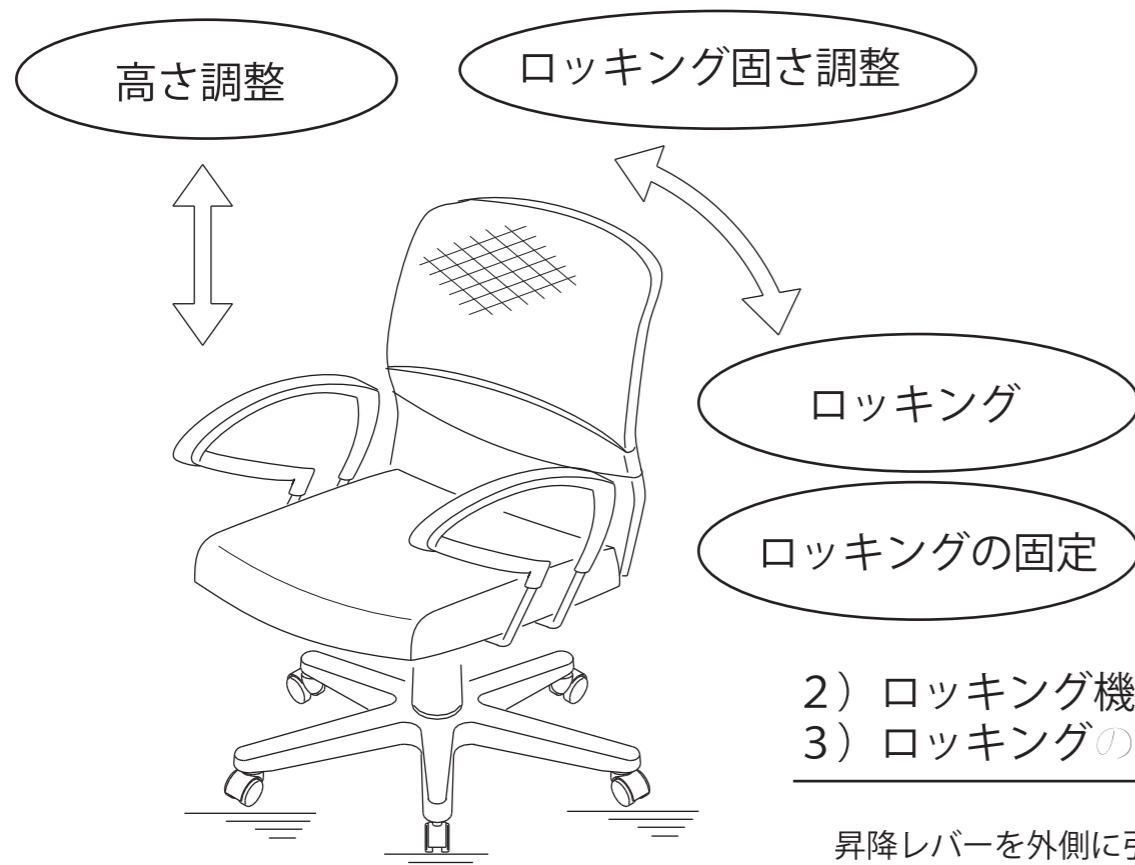
裏面につづく

OHチェア RZS-101/102 機能説明

●当製品（RZS-101/102共に）は、次の調整機能を備えています。

※説明図は、RZS-101を使用しています。

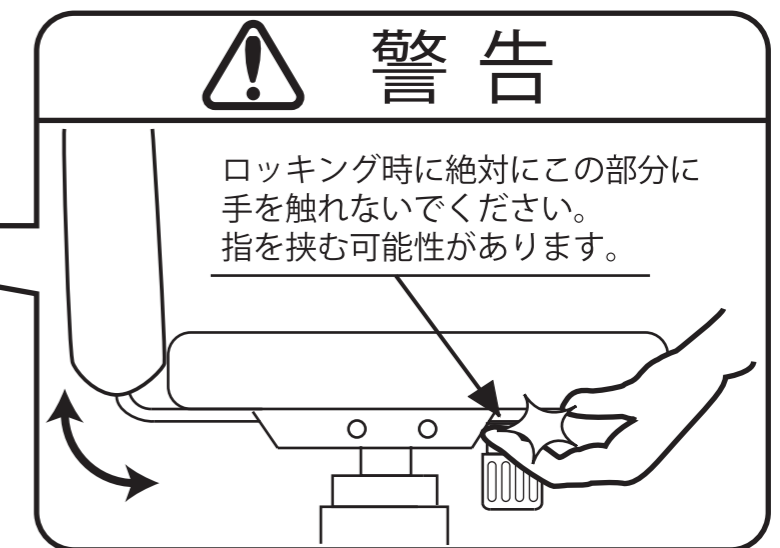
- 1) 高さ調整機能
- 2) ロッキング機能
- 3) ロッキングの固定機能
- 4) ロッキングの固さ調整機能



調整ノブと昇降レバーの説明図

1) 高さ調整機能

高さ調整をする時は、イスに座って昇降レバーの操作をしてください。腰を浮かした状態でレバーを上げると、座面が上昇します。座ったまま昇降レバーを上げると、座面が降下します。昇降レバーは、絶対に下に押し下げないでください。故障の原因となります。



2) ロッキング機能 3) ロッキングの固定機能

昇降レバーを外側に引き出せば、背もたれと座面が連動してロッキングさせることができます。

座面を水平状態にして昇降レバーを内側に押し込めば、座面を固定することができます。

●レバーの内外へのストロークは、ごくわずかしかなかったりありませんので高さ調整レバーとして操作する時は、内外へのレバー操作にご注意ください。

4) ロッキングの固さ調整機能

調整ノブを 右 に回せば、ロッキングを 固く することができます。

調整ノブを 左 に回せば、ロッキングを 柔らかく することができます。

これからも末永くご愛用ください。
ありがとうございました。